

D-27

カーネル法によるSNP間相互作用数の推定法

児玉 研人, 西郷 浩人 (九州工業大学)

理想

ゲノム解析によって存在が明らかになった遺伝子の個体差 (=SNP) を利用して、オーダーメイド医療を実現する

現実

複数のSNPが相互作用している疾患もあり、それを特定するために膨大にあるSNPの組合せを全て解析するのは困難



そこで・・・

**多項式カーネルを用いたカーネルリッジ回帰で
SNP間相互作用数を推定し、解析を効率化**